

大津市立北大路中学校

「凡事徹底」

校長室だより



平成22年(2010年)5月28日

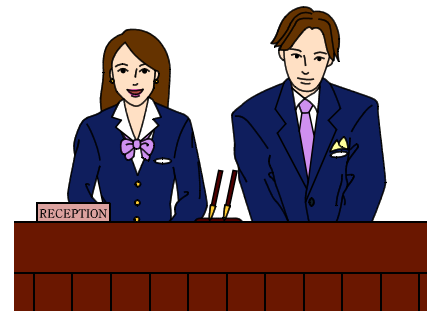
校長 箱家 勝規

自分の存在価値

31日(月)から5日間の「職場体験(キャリアチャレンジ)」が予定されています。2年生231名が77カ所の事業所のご協力を得て実施をします。

1週間、学校を離れて、一般企業や公官庁などで職場体験をする目的はいくつかあります。私は、その中でも最も大切なのが「社会貢献を通して自分の存在価値を知ること」だと思っています。

現代社会で、人間はひとりだけでは生きていけません。さまざまな人々によって支えられ、守られて今の自分があります。ところが、生徒の多くは、そのことに気づいていないような気がします。支えられ、守られていることが至極当然のことになっているからだと思いますし、気づけるだけの経験をまだ積んでこなかったからです。



このような中で、職場体験に期待するのは、まず、生徒自身が社会の中で人のために役立っていると感じ取ってくれることです。そして、人のためになることが自分の喜びとなったときに、自分の存在価値を知り、仕事をする意味を考えることができると思っています。

一昨年の2年生が職場体験実施後にこのような感想を書いてくれました。
「仕事とは、難しいことではなく、他の人から『ありがとう』と言ってもらうこと・・・」

自分の存在価値を知ったときに、他の人に対して思いやりを持って接したり、自分と同様に他の人の存在も大切に思えるようになると確信しています。

自転車事故が増えています

自転車の交通事故が大津市内で増えています。運転中にイヤホンをつけていたり、傘差し運転をしたり、交差点での飛び出しが主な原因です。自転車に乗る人も歩行者にとっても、命にかかわる重大なことです。ご家族でもう一度注意を喚起してください。